

6 北海道今金高等養護学校 令和8年度 道徳教育全体計画

生徒の実態 ・多様な障害特性（知的障害、発達障害、二次障害等） ・個々に異なる発達段階、生育歴、教育歴 ・多様な価値観、興味関心の範囲差 ・学習内容の実生活での応用、望ましいコミュニケーションや関係構築の困難さ ・多様な進路意向、卒業後支援の必要性	校訓 自ら行動し最後まで努力する人				法的体系・道の方針 ・教育基本法 ・学校教育法 ・学習指導要領 ・北海道教育推進計画 ・特別支援教育に関する基本方針（令和５年度～令和９年度） ・道立特別支援学校高等部教育課程編成基準 ・生徒指導提要
	学校教育目標 豊かな心とつよい体を作り生涯にわたって自立したくましく生きる生徒を育てる				
	目指す学校像【スクールミッション】 地域と共に学び（共学）、地域と共に創造し（共創）、地域と共に生きる（共生） ・社会人・職業人としての自立と自律を目指したライフキャリアアップによる共生社会の担い手の育成 ・関係機関との連携に基づいた特別支援教育のセンター的機能及び地域の特別支援教育の充実並びに共生社会への貢献				
	目指す生徒像【スクールポリシー】 ・希望に向かって努力しやり遂げる生徒 ・自ら視野を広げ、豊かな心を持てる生徒 ・健やかな体をつくり安全に留意して生でできる生徒 ・働く喜びを知り、社会に貢献できる生徒 ・人と適切なコミュニケーションができる生徒				
連携機関 ・各家庭、児童養護施設 ・福祉機関、事業所 ・企業、労働関係機関 ・医療・保健機関					連携機関 ・文部科学省 ・北海道教育委員会 ・今金町教育委員会 ・各自治体
道徳教育の重点目標 ・身近な生活や体験を通して、思いやりや規範意識、責任感などの基本的な道徳的価値に気づき、その意味を理解する力を育てる。 ・日常生活や社会生活における様々な場面を自分のこととして捉え、よりよい行動について考え、適切に判断しようとする力を育てる。 ・自他を大切にしながら、よりよい人間関係や社会生活を築こうとする意欲を高め、主体的に行動しようとする態度を育てる。					
キャリア教育目標（今養版キャリアプランニング・マトリックス）との関連と学年別指導の重点					
キャリア発達段階	１年次段階	２年次段階	３年次段階	生涯にわたる段階	
キャリア教育 学びのテーマ	学びをとおして気付く、知る	将来を意識し、自ら学び、行動し、見極める	将来を見据え、自ら学び、行動し、決定する	自ら考え、行動し、歩み続ける	
道徳教育 学年別指導の重点	・基本的生活習慣や社会生活のルールを理解し、守る態度を育てる。 ・集団生活に慣れ、他者と関わる力を育てる。 ・自分の気持ちを表現し、相手を尊重する心を育てる。	・集団の中での役割や責任を自覚し、行動する力を育てる。 ・他者理解を深め、協力する態度を育てる。 ・働くことへの意識を高め、主体的に取り組む力を育てる。	・社会の一員としての自覚をもち、責任ある行動ができる力を育てる。 ・将来の生活や進路を見据え、自己決定する力を育てる。 ・社会参加に向けた規範意識や態度を育てる。	（卒業後に目指す姿） 培われた道徳性をもとに、自らを律しつつ、他人と協調し、相手を思いやりながら円滑に社会生活を営む。	

指導内容			
1 主として自分自身に関すること	2 主として人とかかわりに関すること	3 主として集団や社会とかかわりに関すること	4 主として生命や自然、崇高なものとかかわりに関すること
① 自ら考え、責任をもつ ② 安全で健康な生活 ③ 自分の個性をのばす ④ 希望と勇気、強い意志 ⑤ 真理を探究する	① 思いやり、感謝 ② 礼儀 ③ 友情、信頼 ④ 認め合う心	① 法や決まり、権利と義務 ② 差別や偏見のない公正・公平な態度で ③ 社会や公共のために役立つ ④ 働くことの尊さ ⑤ 家族の幸せのために ⑥ 集団の中の自分の役割 ⑦ 郷土のことを考える ⑧ 我が国のことを考える ⑨ 国際理解、国際貢献	① かけがえのない生命 ② 自然を守る ③ 美しいもの、気高いもの、大いなるもの ④ よりよく生きる喜び

学習指導（各教科等）との関連	
国語	・言語活動を通して他者の考えを理解し、自分の思いを適切に表現しながら思いやりや判断力を育てる。
数学	・問題解決に粘り強く取り組み、筋道を立てて考える力を通して公正に判断しようとする態度を育てる。
保健体育	・健康や生命の大切さを理解し、ルールを守り協力しながら主体的に行動しようとする態度を育てる。
音楽・美術	・表現や鑑賞を通して豊かな感性を育み、他者のよさを認め尊重しようとする心を養う。
生活単元学習	・日常生活の具体的な場面を通して、善悪の判断や思いやりに心を育て、自分事としてよりよく行動しようとする態度を養う。
作業学習	・働くことの意義や責任を理解し、役割を果たしながら協力する態度や粘り強さ、社会生活に必要な基本的な模範意識を育てる。
総合的な探究の時間	・課題解決的な学習を通して主体性や協調性を育て、自分の生き方について考え行動しようとする態度を養う。
特別活動	・集団生活の中で役割や責任を自覚し、よりよい人間関係を築こうとする態度を育てる。
自立活動	・自己理解を深めるとともに、人とかかわり方や感情の調整を学び、自分の生き方についてコントロールを学ぶ。
各指導場面との関連	
生徒指導	・規範意識や他者への思いやりを基盤として、望ましい人間関係を築き、自律的に行動しようとする態度を育てる。
健康安全指導	・生命や健康の大切さを理解し、安全に配慮した行動を主体的に選択・実践しようとする態度を育てる。
進路指導	・自己理解を深めるとともに、働くことや生き方について考え、責任をもって主体的に進路を選択しようとする態度を育てる。

近隣の小・中学校及び高等学校と連携する。
家庭、地域と連携する。